

Press Release(R4/4/13)

「フキノトウからの副作用の少ない抗がん・転移阻害剤の開発へ」クラウドファンディングプロジェクト 第一目標金額達成のご報告とネクストゴールへの挑戦について

岐阜大学（所在地：岐阜県、学長：吉田 和弘）高等研究院・大学院連合創薬医療情報研究科 平島一輝 G-YLC 特任助教は、クラウドファンディングサービス「READYFOR」にて、「フキノトウからの副作用の少ない抗がん・転移阻害剤の開発へ」の寄付を 3 月 14 日から募っています。170 名を超える多くの方々からのご支援により、第一目標の 625 万円を達成することができました。温かいご支援をいただいた方々及び報道機関をはじめとする本プロジェクトの周知等にご協力いただいた方々に深く感謝申し上げます。

これからクラウドファンディング終了日となる 4 月 28 日（木）23 時までの期間は、ペタシンを薬として実用化できる可能性をさらに上げることを目指し、検証化合物の数を増やしてさらに詳細な抗がん活性・副作用の検討を行うことを目的に、第二目標を 800 万円としてネクストゴールを設定しました。

皆様におかれましても、引き続きのご支援と、本プロジェクトのご周知にご協力いただけますと幸いです。（プロジェクト URL：<https://readyfor.jp/projects/fukinoto>）

The screenshot shows the ReadyFor crowdfunding page. At the top, there is a search bar and a 'READYFOR' logo. Below that, the project title is displayed: '岐阜大学 | フキノトウから副作用の少ない抗がん・転移阻害剤の開発へ'. The project is led by 平島一輝 (Hirashima Kazuki) from the Gifu University Graduate School of Pharmaceutical and Medical Information Science. The main image shows a scientist in a lab coat working in a laboratory. Text on the page includes: '抗がん剤治療と向き合う患者さんの切実な想いに応えたい。', '日本原産植物からつくる新しい抗がん剤の「種」', and '寄付総額 6,283,000円'. A progress bar shows that the first goal of 625,000 yen has been reached (100%). The next goal is 8,000,000 yen. There are 173 donors and 16 days remaining. A 'プロジェクトの寄付にすむ' button is visible at the bottom.

平島特任助教は、がんの特殊なエネルギー代謝を標的とした、効果的で副作用の少ないがん転移抑制方法の研究に取り組んでいます。

現在の一般的な抗がん剤治療では、脱毛・吐き気・貧血・倦怠感などの副作用が強く出ることがしばしばあります。この副作用が原因で、治療を続けることができなくなったり、生活の質が著しく低下してしまうデメリットがありました。

また、このような辛い治療を行ったとしても、最終的には複数の臓器にがんが転移してしまい、もはや治療を続けることができなくなってしまうという問題がありました。

平島特任助教の研究グループは、これまでの研究によって、フキノトウに含まれる「ペタシン」が腫瘍の増殖と転移を抑制でき、さらに副作用が極めて少ないという特筆すべき特徴を持った物質であることを発見しました。

しかし、ペタシンはまだ実験段階の化合物で、実際に治療で使える薬剤を作るためには多くの実験検証が必要です。研究を前に進める資金が必要であるため、今回クラウドファンディングの実施に至りました。

新しいがん治療薬を創る研究の推進のため、どうぞ皆様の温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

記

1. タイトル：フキノトウからの副作用の少ない抗がん・転移阻害剤の開発へ
3. クラウドファンディング実施期間：令和4年3月14日（月）9時～令和4年4月28日（木）23時
4. クラウドファンディング目標金額：第一目標 625万円達成、第二目標 800万円
5. クラウドファンディング実行者情報：

東海国立大学機構 岐阜大学高等研究院・大学院連合創薬医療情報研究科 G-YLC 特任助教 平島一輝

6. 資金使途：がん増殖・転移阻害剤としてペタシンを実用化する研究を前に進めるための研究資金
7. 形式：寄附金控除型 / All or Nothing 形式

※All or Nothing 形式は、期間内に集まった支援総額が目標金額に到達した場合にのみ、実行者が支援金を受け取れる仕組みです。

詳細は <https://readyfor.jp/projects/fukinoto> をご参照ください。

【本件に関する問合せ先】

岐阜大学高等研究院・大学院連合創薬医療情報研究科 平島一輝

電 話：058-230-1111

メール：cfg-kheishima2201@gifu-u.ac.jp